

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年12月10日(2009.12.10)

【公開番号】特開2005-204877(P2005-204877A)

【公開日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-030

【出願番号】特願2004-14085(P2004-14085)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上皿に滞留された遊技球を、遊技領域に向けて発射する遊技機であって、

前記遊技球を発射する球発射手段と、

前記上皿に滞留された前記遊技球を整列させて一方向に案内する球案内手段と、

前記球案内手段で整列された前記遊技球を前記球発射手段に送る球送り手段と、

を備え、

前記球送り手段は、

前記遊技球を保持可能な球受入部を有する可動体であって、所定の軸線周りに回動自在に支持され、前記回動動作により、前記球受入部が第1位置と第2位置との間で往復動することによって、整列された前記遊技球を受け取って、前記球発射手段に送ることが可能な可動体と、

前記可動体に固着して取り付けられ、前記可動体と一体的に動作する磁性部材と、

前記可動体に対して、前記球受入部が前記第1位置から前記第2位置に向かう付勢力を付与可能な付勢手段と、

前記磁性部材とは別体であり、前記磁性部材と非接触な位置に配置されると共に、前記磁性部材に磁力を作用させることで、前記付勢手段における前記付勢力に抗して、前記磁性部材が固着される前記可動体に対して、前記球受入部が前記第2位置から前記第1位置に向かう力を付与可能な電磁石と、

を備える、遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機であって、

前記可動体は、

前記球受入部が前記第2位置に回動すると、前記球受入部が前記球案内手段から前記遊技球を受け取って保持し、前記球受入部が前記第1位置に回動すると、前記球受入部が保持する前記遊技球を前記球発射手段に送る、

遊技機。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の遊技機であって、

前記可動体は、

前記軸線を中心とした略円柱に形成される本体と、  
前記本体の一部に配置され、前記磁性部材が取り付けられる取付部と、  
を備え、  
前記球受入部は、  
前記本体において、前記取付部に対して前記軸線を挟んで反対側の位置に配置される、  
遊技機。